履歴書

令和 4 年 1 月 15 日現在

	月相 4 中 1 万 15 日死任	
ふりがな	ぼどけ りし 男・女	(3)
氏 名	ボドケーリシ	
生年月日	昭和・平成 10 年 9月 6日 生 満(23)歳	
ふりがな	いんど、まはらしゅとらしゅう、なーしくし、も一、ちんちょり ふぁーたばすてい、#312	(自宅電話)
現住所	〒422102	+918390703301
	インド、マハラシュトラ州、ナーシク市、モー、チンチョリファー	(携帯電話)
	タバス停、#312	
E-mail	rishi6sep@gmail.com	+918390957327

年	月	学歴・職歴		
		学歴		
平成 26	5	ナーシクのケンドリヤヴィディアラヤ ISP 中学校 を 卒業。		
平成 28	5	ナーシクのケンドリヤヴィディアラヤ ISP 高校 を 卒業。		
平成 29	8	ラジャスタン工科大学のコンピュータ工学科に入学。		
令和 03	10	コンピュータ工学の学士号を取得し、大学を卒業 予定 。		
		職歴		
平成 30	1	フリーランスの貢献者-ユーザビリティテスト (UserTesting.com)		
平成 30	1	フリーランスの Web デザインと開発		
令和 03	10 ~	プロジェクトエンジニア Wipro Limited バンガロール、インド		
令和 04	1 ~	GoogleUXデザインコースを開始		
		以上		
		過去のプロジェクト		
令和 03	10 ~	<u>シンプルなデジタルポートフォリオ</u> (2021年~現在) (個人プロジェクト) 私のスキル、プロジェクト、認定、履歴書を表示するためのシンプルなデジタル ポートフォリオ		
令和 03	4~5	<u>オーディオからインドの手話翻訳者</u> (大学の最終年度プロジェクト) 音声またはテキスト入力を受け取り、それを gif で表示されるインド手話に変換する Web アプリ。 Python、JavaScript Web 音声 API、NLTK、HTML、CSS を使用します		
令和 03	5	日本茶師の <u>茶の湯武士サイト</u> のリニューアル(2021 年 5 月) (個人プロジェクト) 真子先生は日本の茶道師であり、 <u>chanoyu-bushi.com</u> の所有者です。		
令和 02	7	インドで有名な日本人 YouTuber の Mayo Japan の Web サイトとモバイルアプリを構築・管理しています。		

年	月	免許・資格	
令和 02	07	マハラシュトラ州自動車運転局からマニュアルシフト車とギア付きバイクの運転 免許を取得。	
令和 01	7	Coursera を通じて提供されるミシガン大学から のWeb デザインと開発の基礎の 認定を取得。	
令和 02	10	tefl.org の、 120 時間の TEFL コース の 認定 を取得 。	
令和 02	12	Google Digital Garage が提供する The Fundamentals of Digital Marketing で認定 を取 得。	
令和 03	5	GoogleIT サポートプロフェッショナル証明書。	
令和 04	1	Microsoft Certified Azure Fundamentals, AZ-900	
令和 04	1	ユーザーエクスペリエンス(UX)デザインの基盤	

扶養家族数	配偶者	配偶者の扶養義務
(配偶者を除く) 0人	有·無	有·無

スキル

- UI / UX デザイン: リサーチ、ワイヤーフレーミング、スケッチ、プロトタイピング、ビジュアルデザイン、レスポンシブデザイン
- Web コンテンツの管理と開発 WordPress、Drupal、Joomla!
- フロントエンド開発: HTML5、CSS3、JavaScript、Sass、BootStrap、ReactJS
- デザイン: Figma、Sketch、Proto.io、Invision、AdobeXD
- プログラミング言語: JAVA-J2EE、JavaScript、Python、C、C++、SQL
- Git バージョン管理システム、GitHub、Visual Studio Code
- Windows OS、Linux OS、トラブルシューティング、ネットワーキング、IT サポート
- Word, Excel, Power Point を自在に使いこなし、データ分析やプレゼン資料の作成が可能です

興味

- インドと日本の歴史、文学、文化、そして伝統。
- さまざまな場所を旅して探索する。

志望の動機

子供の頃から、私は常にテクノロジーに魅了されてきました。 私はさまざまなデバイス/テクノロジーの動作を使用して理解し、新しいことを学ぶのが好きです。 人々が簡単に目標を達成できるように、 堅牢でインタラクティブなテクノロジーを構築したいと考えています。 あなたの会社は私が私のスキルを十分に活用し、その過程で成長するのを助けることができると信じています。 私は会社の成長に 貢献するために最善を尽くします。

本人希望記入欄

貴社規定に従います。